



FACE

生活未来科 食物栄養コース 2回生
私達、栄養士で活躍します！

奈良崎 愛さん

奈良県立奈良情報商業高等学校卒業

花房 桃子さん

和歌山県立串本古座高等学校卒業

VOICE

貴重な経験ができた2年間！
大切な仲間と宝物に出会いました☆

なぜその職に就こうと思いましたか。

奈良崎：小さい頃から、料理をすること、食べることに興味があり、母から「栄養士」という仕事があることを教えてもらってこの仕事を知りました。私は食べることが好きで、でも食べ過ぎたら太るので、バランス良く食べないといけないことも知り、食品の成分表示など気にするようになりました。また、私が高校生の時に父が糖尿病になったこともあって、栄養士の仕事をしたいと思うようになりました。

花房：私も食べることが好きなので、食に関する仕事がしたいと思って、栄養士を目指しました。母が奈良佐保短期大学の卒業生ということもあって、この学校を選びました。

4月からはどんな仕事をするのですか。

花房：栄養士として採用されましたが、初めは調理中心の厨房業務で、いずれは献立作成などの栄養士業務も行うと聞いています。

いつ頃から就職活動を始めて、どのように決めましたか。

奈良崎：2回生の5月頃から、学生・キャリア支援センターで求人票を見て、気になる就職先の説明会に参加しました。2社の説明会に参加して、「ここで頑張りたい」と思った方を受験しました。

花房：2回生の6月末に、合同就職説明会に行きました。栄養士を募集している会社を探して、片っ端から話を聞きました。その中で興味を持った会社へ見学に行き、雰囲気などを確かめて、自分が働きたい分野への配属も可能だったので受験を決めました。

就職活動全体を通して大変だったことはありますか。

奈良崎：履歴書を書く時に、特技や趣味、自分の性格や長所を書くのに苦労しました。特に自分のことについては、長所よりも短所の方が多く思い当たるので、長所が自分でもよく分からず、周りの友人や先生方にいろいろ聞きながら書きました。



後輩へのメッセージをお願いします。

就職活動は、早い時期から始めてください。気になる就職先が見つかったら、積極的に説明会に参加するといと思います。いろいろ悩むこともあると思いますが、そんな時は先生方や、学生・キャリア支援センターの方に相談すると、いろんな場面に応じた情報がもらえますよ。私たちは2年間で、いろいろなイベントにも参加しました。最近ではスイーツコンテストに出場し、試作から当日の審査まで、大変貴重な経験ができました。これからは、この2年間の学びを活かし、栄養士として活躍したいです。また、2年間の学びや仲間との出会いは、私たちの大切な宝物です。みなさんも宝物を見つけてくださいね。

『プチアセビ』のバックナンバー
をご覧ください。

私達の2年間の思い出



- 1 大学祭模擬店で販売 2 漫才から学ぶコミュニケーション☆チームワークでお題に挑戦！ 3 専門調理(製菓)
4 奈良県中央卸売市場「冬の市場まつり-大学生の自慢料理-」に出品 5 大学祭でクラス対抗ダンス大会に出場
6 学外実習報告会 7 「ならスイーツコンテスト」に出場

ナラサホ公式SNSアカウント

LINE@

- ・オープンキャンパスなどイベントのご案内
- ・入試情報
- ・本学の活動報告など、主に受験生や高校生向けの情報を配信しています。



Instagram

- ・自然豊かな大学の風景
- ・オープンキャンパスなどのイベントの様子
- ・キャンパスの日常などの情報を発信し、ナラサホの魅力をお伝えしています。

